

ザ・もつともきた 最北のつと 140号



平成27年度北海道海難防止・水難救済センター全道大会開催

命索発射器操作「心肺蘇生法」の3種目によってその技量を競い、得点を争った。

それぞれの救難所員は技量を「最高」と自負するも、それは「井の中の蛙」でありこのような大会（大海）に参加することにより切磋琢磨された1



ゴムボート操法



心肺蘇生法

来訪頂き、海

れ、好天に恵ま

に、沢山の方

にご乗船、ご

来訪頂き、海

幕を閉じた。

お越しいただき、夏のイ

れ、111人の来訪者に

開。こちらも晴天に恵ま

利尻島駕泊灯台の一般公

最終となる7月21日は

を見学いただいた。

灯台内部の灯火や各機器

普段入ることの出来ない

来訪者にお越しいただき

観光客を含む550名の

の島影を望む高台に、

が行なわれ、遠くサハリ

る宗谷岬灯台の一般公開

また、最後に、地元稚内救難所による船舶火災を想定した総合訓練が実施された。

本大会開催に先立って、管内11救難所に対し、稚内保安部警救課職員及び巡視船もとら乗組員によって「ゴムボート操法」「救命索発射器操法」「心肺蘇生法」の指導を行ったほか、本大会中においても審査員として、厳正なる審査を行った。

稚内港において、本大会が開催されるのは、10年ぶ

改めましてれぶんです 最北の灯台へようこそ



夏のクルーズを楽しんでいただきました

7月20日は、道内で3番目に古く、最北の灯台として親しまれてきた。

巡視船を披露することが出来る。

き、最新鋭の

に乗船いただき

395名の方

13回は合計

計3回のクル

海。各1時間

めでの体験航

の就役以来初

んは昨年1月

の巡視船れぶ

いた。深めて

対する理解を

上保安業務に

声問海岸沖の水上バイクで故障漂流が発生

7月某日「声問海岸付近で水上バイクが故障して沖に漂流された」との救助要請が、稚内保安部に入った。稚内保安部では、直ちに巡視艇を出動させるとともに稚内救難所に協力を要請したところ、出動した稚内救難所所属船により迅速に救助され、人命等への影響もなかった。

沖合いで機関が起動しなかつた原因についてはバッテリーの過放電が疑われ、日ごろのメンテナンスと出港前の点検の重要性を実感させる出来事だった。

7月は、ほかに船舶同士の衝突等も発生しております。安全に注意して楽しい夏をお過ごしください。（担当）